耕作放棄地対策 0) 取 ŋ 組 み

耕作放棄地です。 団的農地を調査し、それぞれ15%ほどが ます。また、畑はおおむね1ha以上の集 率で7・5%の耕作放棄地を確認してい 9・1%、比内地域では140・5 ha、 の調査が本年(21年)度中に終了します。 利活用調整業務は、 田代地域の水田では、131 ha、 市農業公社が実施している遊休農地等 田代地域と比内地域 率で

け手25人からも受け入れ希望がありまし ろ、所有者81人があっせんを希望し、受 放棄地解消に向け取り組みます。 や担い手農家に意向調査を実施したとこ 所有者297人と、受け手の認定農業者 の「耕作放棄地解消行動計画」を作成し、 た。今後は、協議会で貸し手と受け手を また、比内地域も同様の計画を作成し、 耕作放棄地対策協議会では、 放棄地の解消を図っていきます。 田代地域

養豚企業誘致の進捗状況

権者や地元町内会等と協議を進めながら、 ました。現在、この協議書に基づき、地 2社から養豚農場進出協議書が提出され を続けています。 法的規制などに対応した進出環境の整備 などの誘致活動を展開してきたところ、 設置促進条例を制定し、 畜産農業施設

業費は約5億9千万円、新規雇用者数は 豚」を保存育成する「母豚350頭 進出は、1社が種様の元となる「原原種」 年間出荷数約7千頭、 一貫農 総事

> 引き続き畜産農業施設等の誘致を推進し、 きます。 地域活性化と雇用の場の確保に努めてい 進出決定が得られるよう努力するほか、 育てる「母豚1千頭一貫農場」として、年 込んでいます。 操業開始時5人で、 12億円、新規雇用者は操業開始時5人 出来るだけ早い時期に2社から正式な 出荷数は約2万2千頭、総事業費は約 将来的には18人を見込んでいます。 他の1社は、肉豚を産み 将来的には9人を見

除雪状 況

が238mと過去 年)度は一転して、 暖冬、少雪傾向で 15年間で最多とな 来、ここ3年間は 1月の累計降雪量 たが、本年(21 平成18年豪雪以



ため、本定例会に1億3500万円余り 億4811万円を大きく上回る見込みの 発生し、除雪出動や排雪作業の回数が多 の補正予算をお願いしています。 くなったことで、 民生活を守るためにライフラインの確 さらに、降雨で圧雪路面の緩みが度々 今後も日常パトロールの強化を図り、 本年度の除雪費予算3

保に努めていきます。

教育施設の環境整備

学校耐震対策事業では、比内中学校の

推進協議会」を設置し、

利活用を中心と

して「(仮称)大館市木質バイオマス利活用

ターなどを設置したほか、 学校と桂城小学校の補強工事を行います。 補強工事が終了し、来年(22年)度は田代中 しています。 の拠点校に指定したことによりエレベー また、第一中学校では、肢体不自由児 武道場を建設

後も、ハード・ソ 指しています。 層の学力向上を目 を導入し、より一 黒板機能付き50型 学校ICT事業で のデジタルテレビ 全小中学校に電子 ソフト面では、 今

めます。 フト両面での教育環境の整備、 充実に努

バイオマス利用促進への 取り 組み

トストーブ92台を導入しています。来年 ボイラー1機、本年度は各施設にペレッ 平成19年度は本庁舎に木質燃料ボイラー レットボイラーを設置する計画です。 (22年)度は、有浦保育園とハチ公荘にペ の施設のバイオマスの利用状況は 20年度は比内ベニヤマ荘にチップ

けて調査、検討を進めています。 活用に向けた総合的なシステム作り」に向 では「山の中に放置された杉の間伐材の利 げた「庁内バイオマス利活用推進委員会」 ン構想が国の認定を受けたことで立ち上 また、22年度には、 一方、昨年7月に市のバイオマスタウ 産・学・官が連携

> 携が地域医療再生計画に盛り込まれ、 されました。 立総合病院に対して3年間で総額3億2 圏の中核病院である市立総合病院との連 強化を図るため、隣接する大館鹿角医療 金」を設置しました。 100万円の医療機器整備事業費が計上 で構成されていますが、救急医療体制 ユーを整備したいと考えています。 地 域 医療再生 計 画 市

タリングシステム、24年度に超音波診断 装置システムなどを整備する予定です。 これにより、

そのほかの報告

- 新型インフルエンザ
- 組織機構改革
- 市有林無断伐採に対する損害賠
- 農業農村整備事業の状況
- 冬まつり 林業振興事業の状況
- 道路の整備状況
- 農業集落排水施設の整備状況
- 水道施設の整備状況
- 公共下水道の整備状況

き、23年度から市民の皆さんがバイオマ スエネルギーを利活用出来る、各種メニ した実施計画作りへの施策提言をいただ

るため、都道府県ごとに「地域医療再生基 救急医療体制などの医療課題の解決を図 北秋田医療圏は北秋田市と上小阿仁村 厚生労働省では、地域での医師確保や